

News Clip & AV Material

◆ ニュースクリップ&映像教材



■第60回教育映像祭「夏休み子ども映画フェア—わくわく・ドキドキ！夏休みの思い出を！—」

平成25年8月20日(火)、文京区シビックホール小ホール(東京都)において、日本視聴覚教育協会・東京都小学校視聴覚教育研究会主催による映画会を開催する。上映作品は、「きいちゃん」(東映)、「手紙」・「セロひきのゴーシュ」(学研教育出版)、「カワウソ親子の冒険」(北星)、「草原の子テングリ」(桜映画社)の5作品。

詳細は、本誌23頁参照。(写真は昨年の様子)

協会情報

■平成25年度教育映像祭「優秀映像教材選奨」に114作品が参加

(一財)日本視聴覚教育協会では、毎年、教育に利用される映像教材の製作振興と利用の向上進展を図る目的で、標記選奨を開催している。今年度の参加作品数は次の通り。教育映像はすべてDVD。教育映像コンテンツについては、参加作品はなかった。

1. 小学校(幼稚園含)部門【教育映像】 29
2. 中学校部門【教育映像】 33
3. 高等学校部門【教育映像】 6
4. 社会教育部門【教育映像】〔家庭生活向〕 4
〔市民生活向〕 18
5. 職能教育部門【教育映像】 21
6. 児童劇・動画部門【教育映像】 0
7. 教養部門【教育映像】 3

なお、本コンクールの表彰式は、平成25年9月20日(金)、東海大学校友会館(千代田区霞ヶ

関3-2-5)において行われる。

AV情報

■SKIPシティ国際Dシネマ映画祭2013

次代を担うクリエイターを発掘することにより、新たな映像産業の発展に寄与することを目的に、標記映画祭が開催される。

〈日程〉平成25年7月12日(金)～21日(日)

〈会場〉SKIPシティ(埼玉県川口市青木3-12-63)

〈内容〉コンペティション作品上映、関連企画上映&トークイベント、カメラクレヨン—親子で楽しむ映画の世界—等。詳細は、下記を参照のこと。

<http://www.skipcity-dcf.jp/>

〈問い合わせ先〉SKIPシティ国際Dシネマ映画祭事務局 TEL 048-263-0818

■2013年の夏休み こども映画館

東京国立近代美術館フィルムセンターでは、映画観賞を通して、子どもの豊かな情操と高い映像理解能力(リテラシー)を育むことなどを目的に、

標記のイベントを開催する。

〈日時〉平成25年7月26日(金)・27日(土)、

8月2日(金)・3日(土)、13:30~15:30

〈場所〉東京国立近代美術館フィルムセンター小ホール(東京都中央区京橋3-7-6)

〈内容〉「活弁と音楽の世界」、「びっくりドッキリ、アニメーション大会!」、「音楽や歌が主役の映画」をテーマに、映画上映とお話など。事前の申し込みが必要。詳細は、下記を参照のこと。

<http://www.momat.go.jp/FC/kids/kids-cinema2013/index.html>

〈問い合わせ先〉東京国立近代美術館フィルムセンターこども映画館係 TEL 03-3561-0823

研究会情報

■ アーカイブズ講座

神奈川県立公文書館では、「アーカイブズが結ぶ過去、現在そして未来」をテーマに、標記講座を実施する。

〈日時〉平成25年7月28日(日) 13:00~16:30

〈会場〉神奈川県立公文書館(横浜市旭区中尾1-6-1)

〈内容〉公文書館(アーカイブズ)資料やその利用について具体例を交えた職員による解説等。

詳細は、下記を参照のこと。

<http://www.pref.kanagawa.jp/cnt/f7170/p481163.html>

〈問い合わせ先〉神奈川県立公文書館 資料課「アーカイブズ講座」係 TEL 045-364-4461

■ 情報教育セミナー2013

(公財)学習ソフトウェア情報研究センターでは、「新しいICT環境の現状と展望」をテーマに標記セミナーを開催する。

〈日時〉平成25年7月29日(月) 9:30~16:30

〈会場〉ニッショーホール(東京都港区虎ノ門2-9-16)

〈対象〉小・中・高校の教員、その他教育関係者。

〈内容〉基調講演「『教育の情報化』に対する文部科学省の施策」新井孝雄氏(文部科学省生涯学習政策局参事官)、特別講演「タブレット端末は、紙を超えられるか」赤堀侃司氏(白鷗大学教授)等。詳細は、下記を参照のこと。

<http://www.gakujoken.or.jp/ghp/seminer.html>

〈問い合わせ先〉(公財)学習ソフトウェア情報研究センター TEL 03-6205-4531

■ 平成25年度情報教育対応教員研修全国セミナー

(一社)日本教育工学振興会では、標記セミナーを下記2箇所において開催する。

○「伝えるチカラ育成セミナー」

〈日時〉平成25年7月30日(火) 13:00~17:00

〈会場〉秋葉原UDX(東京都千代田区外神4-14-1秋葉原UDX南ウィング6F)

〈内容〉協働学習とICT活用をテーマに、実践発表やICT活用のポイントを知るための操作体験タイム、パネルディスカッションなど。

○「Educational Solution Seminar 2013 in 東京」

〈日時〉平成25年8月2日(金) 12:00~18:00

〈会場〉第一ホテル両国(東京都墨田区横綱1-6-1)

〈内容〉「未来の学校」を実現するため、新たな機器やシステムの活用事例、導入の利点を提言など。

上記とともに詳細は、下記を参照のこと。

<http://www.japet.or.jp/Top/Case/Seminar2013/>

〈問い合わせ先〉(一社)日本教育工学振興会

TEL 03-5575-5365

■ 第40回教育工学研修中央セミナーIMETフォーラム2013

(公財)才能開発教育研究財団では、「学力向上のための新しい授業づくりとICT活用」をテーマに、標記講習会を開催する。

〈日時〉平成25年8月1日(木)・2日(金) 9:00~16:30(予定)

〈会場〉東京都港区立三田中学校(東京都港区三田4-13-13)

〈内容〉講演、最新教育機器体験・環境体験、特別コース「協働学習につながるタブレット型情報端末(iPad)の活用」等。

詳細は、下記を参照のこと。

<http://www.sainou.or.jp/imets/>

〈問い合わせ先〉(公財)才能開発教育研究財団教育工学研究協議会フォーラム事務局

TEL 03-5741-1311

コンクール情報

■ 第9回「プリントコミュニケーションひろば」コンクール審査発表

(公財)理想教育財団では、学校におけるよりよいコミュニケーション環境の醸成を目指し、各種

通信の編集・制作の質を高めることを目的に、本コンクールを開催した。今回は、688点の応募が寄せられ、最優秀賞・理想教育財団賞に、学級通信「切磋琢磨」（愛知県岡崎市立三島小学校）が受賞、他優秀賞などが決定した。詳細は、下記を参照のこと。<http://www.riso-ef.or.jp/>（問い合わせ先）（公財）理想教育財団
TEL 03-3575-4313

■「地方の時代」映像祭作品募集

「地方の時代」映像祭実行委員会（吹田市、関西大学、日本放送協会他）では、「地方の時代」を切り開くために寄与した映像作品の交流と顕彰を目的として、標記コンクールを開催するにあたり、作品を募集している。

〈部門〉 ○放送局部門、○ケーブルテレビ部門、○市民・学生・自治体部門、○高校生部門の4部門。地域の文化や地域の課題等をテーマとした作品等。詳細は、下記を参照のこと。<http://regionalism.jp/>〈賞〉 全作品の中から、グランプリ1点、賞金100万円。各部門の優秀賞（数点）、奨励賞等。〈締切〉 平成25年7月15日（月・祝）（消印有効）〈問い合わせ先〉 「地方の時代」映像祭実行委員会事務局 TEL 06-6363-3874

資料&ハード・ソフト情報

■「教育技術MOOK よくわかるDVDシリーズ 電子黒板 まるごと活用術」

小学館では、電子黒板活用の実践を紹介した標記書籍を発行。電子黒板活用術を①実物投影、②授業の焦点化、③コンテンツの活用、④子どもの表現ツールの4つの機能に分類し、この4つの機能を使いこなすことを基本に、また、電子黒板の活用がイメージがしやすいように、小学校では、低・中・高学年別に、中学校では教科別に、授業の様子をDVDに収録し、映像視聴できるようになっている。詳細は、下記を参照のこと。

<http://www.shogakukan.co.jp/books/>

■ 校内情報配信システム「みらいスクールステーション」タブレット連携型授業支援ツール新機能

富士ソフト(株)では、デジタルテレビと校内LANを活用し、教材などのコンテンツやビデオカメラで撮影した映像を学校内に配信する本システムにタブレット連携型支援ツール新機能を追加し販売を開始した。詳細は、下記を参照のこと。

<http://www.fsi.co.jp/solution/education/>

文部科学省選定作品

- 5月選定 〔紙〕紙しばい／〔ビ〕ビデオ／〔D〕DVD
特選「細織一佐々木苑子のわざー」〔D〕33分〈小学校高学年、図画工作／中学校、美術／高等学校、芸術／少年・青年・成人、教養・情操（伝統工芸）〉（株）桜映画社
「おおきないわが どーん」〔紙〕紙8枚〈幼稚園／幼児、教養〉（株）童心社
「あぶないめにあったときは？—自分を守る力を身につけよう—」〔D〕20分〈小学校中学年、特別活動〉（株）映学社
「不審者がいたら、どうする？—自分を守る正しい行動を身につける—」〔D〕20分〈中学校、特別活動〉（株）映学社
「万引き…あなたは犯罪者になりたいですか？」〔D〕18分〈中学校、特別活動／少年・青年、人生設計（人生設計・生き方）〉東映(株)
「水産物の流通」〔D〕26分〈高等学校、水産〉（株）CNインターボイス
「いのちを楽しむ」〔D〕102分〈青年・成人、教養〉ビデオプレス
「福島 生きものの記録 シリーズ1—被曝—」〔D〕76分〈青年・成人、教養〉（株）群像舎

放送番組

「ティーンズプロジェクト フレ☆フレ」

Eテレ（土）17:55～18:25再放送（土）0:15～0:45※都合により番組内容変更有。

〈7月のテーマから〉 ○「アニメ制作プロジェクト第3回」、○「飛行機製作プロジェクト第3回」、○「自信を持ってホイッスルを！高校生バレーボール審判」詳細は、下記参照。<http://www.nhk.or.jp/teens/>

短信

■ 文部科学省生涯学習政策局参事官の組織の再編について

学校における情報教育の強化に対応するため、現在、参事官が担当している情報教育等に関する事務を所掌する情報教育課を平成25年7月1日付けで新設した。